

救急・急病診療

小児科の休日の診療体制を、舞鶴地域医療連携機構のホームページや広報まいつるで確認できます。

<http://maizuru-iryorenkei.jp/>



※ 軽症などの緊急を要しない症状の場合は、できるだけ平日の診療時間内にかかりつけ医での受診を。

《舞鶴地域医療連携機構》

※掲載の内容は平成26年3月現在のものです。

取材者メッセージ



今回の取材は広報広聴課の高橋（2歳児の子育て真っ最中）が担当しました。初めての子育てを経験している視点から市のサポート体制をお伝えすることで、「これから初めての子育てをする皆さんの不安を少しでも解消できるといいな」と考えながらの取材となりました。

紙面の都合上、ご紹介しきれなかった方・団体施設、施策などが数多くありますがご了承ください。また、写真撮影などにご協力いただきありがとうございました。

「子育て」についてどのようなイメージを持っていますか？

「大変」「つらい」というイメージを持っている若い世代の人や「育てていく自信が無いなあ」と漠然と思っている子育て未経験のご夫婦も、たくさんいらっしゃるのではないのでしょうか？

今回は、近い将来、お母さん・お父さんになる若い世代の人に向けて、子どもを産むこと・育てることについて考えるきっかけとしていただくために、子育てに関する取り組みについて取材しました。

未来のお母さん・お父さんに贈る サポートマップ 子育て応援地図 妊娠～小学校入学前編

ひよこひろば

4か月～1歳の親子が楽しくふれあい遊びなどをしながら交流するイベントです。



▲はじめましての自己紹介



▲離乳食と予防接種の説明



▲身体計測



▲医師による健診



▲問診・相談

3か月児健康診査

紙おむつ類専用ごみ袋の交付

1人につき年間100枚（50枚×2回）を、申請により交付します。無料。
《生活環境課》

出産一時金

出産されたときに、ご加入されている健康保険から基本的に出産一時金42万円（39万円の場合あり）が支給されます。詳しくは、ご自身の加入されている健康保険へお問い合わせください。

《各健康保険》

出産

もうすぐパパ・ママ教室

妊婦さんの栄養指導や赤ちゃんのお風呂の入れ方など、出産前に体験ができる教室です。



▲妊婦体験



▲人形を使ってお風呂の入れ方を学ぶ

《参加者（男性）の声》父親になる実感が湧いてきました。二人で支え合って育児をしていこうと思います。参加して良かったです。

妊婦健康診査受診券の交付

受診券を使うと、指定医療機関で受診券に記載されている検査などを無料で受けることができます。基本受診14回分と追加受診分（血液検査や超音波検査など）の受診券がつづりになっています。

《健康増進課》

母子健康手帳の交付

《健康増進課》



妊娠

管理栄養士からの子育て応援メッセージ

「食事はおいしく楽しく」これは大人も子どもも一緒。味覚が育ち、栄養バランスを知り、かむ力やマナーも身に付けていきます。私たちは「食」を通して健康づくりをサポートしますので、お子さんやご家族の食事でお困りのときは気軽に相談ください。



離乳食教室



▲離乳食の実物を見ながら説明

産婦・新生児訪問

助産師または保健師がご家庭を訪問して、お子さんの体重測定や産後の体調・母乳・育児などに関するご相談に応じます。
《健康増進課》

こんにちは赤ちゃん事業

民生児童委員と主任児童委員がご家庭を訪問して、子育て支援に関する情報提供などを行います。

《子ども支援課》

妊産婦歯科健康診査

受診券を使用すると、最寄りの歯科医院で、産前または産後に、歯科健診を受けることができます（健診は無料）。

《健康増進課》

産前産後の保育

出産前後で、昼間の育児が困難となる場合、保育所（園）に子どもを預けることができます。

《子ども育成課》

保健師からの子育て応援メッセージ

私たちは、市民の皆さんが、安心して子どもを産み育て、健やかに生活できる地域づくりを目指しています。結婚、妊娠、出産、子育ては家族や友人、地域、職場など多くの方々のサポートも必要です。私たちは、乳幼児健診や教室などで皆さんとお会いして、お子さんの様子や子育て中の思いなどを聞かせてもらっています。一人で悩んでいると、気持ちが落ち込むこともあります。少し相談すると楽になることもあります。気軽に相談ください。



児童手当

子どもを養育している方に支給

年齢	支給月額
3歳未満	15,000円
3歳～小学校終了前（第1子・第2子）	10,000円
3歳～小学校終了前（第3子）	15,000円
中学生	10,000円

※所得制限があります。所得制限を超えている場合は、中学生まで1人につき月額5,000円を支給。

《子ども支援課》

民生児童委員・主任児童委員

民生児童委員と主任児童委員は、身近な福祉の相談役です。地域福祉の中心的な役割を担う民生児童委員と、主に児童問題に取り組む主任児童委員が福祉に関する相談・助言、福祉サービスの情報提供、関係機関へのつなぎ役などの活動を行っています。



《保健福祉企画課（舞鶴市民生児童委員連盟事務局）》

予防接種

～ 生後2か月になったら開始 ～



感染症を予防するため、各種予防接種を行っています。すべて市内の協力医療機関で受けることができます。接種期限内は無料。

- ◇ヒブ ◇小児用肺炎球菌
- ◇四種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ）
- ◇BCG ◇麻疹風しん混合 ◇日本脳炎

《健康増進課》

保健センター

保健センター（中総合会館内）では、お子さんの健康についてトータルにサポート。

3か月、10か月、1歳6か月、3歳の健康診査では、病気の早期発見や早期治療に結びつけています。また、育児や発達、食事などの相談も受け付け。日頃、気になっていること、心配なことなど気軽に相談していただくことができます。

離乳食教室やむし歯予防教室など、各種教室もぜひご利用ください。

《健康増進課》